

1. アジア研究図書館の概要

- 2020年10月1日、総合図書館4階に開館
- 2024年10月時点の蔵書数は65,163点。開架書庫・保存書庫・自動書庫に排架。
- 閲覧席数：窓際32、テーブル席16
- アジア（広域）、東アジア、東南アジア、南アジア、中央ユーラシア、西アジアの6地域に図書进行分类
- 運営を支援する二つの研究部門：アジア研究図書館研究開発部門（RASARL）、アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門（U-PARL）

2. 主な蔵書・コレクション

- 部局から移管された図書（主に文学部、東洋文化研究所、社会科学研究所など）
- 教員・研究者や機関から寄贈された資料
 - アジア（広域）：ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）識字教育資料ほか
 - 東アジア：台湾漢学リソースセンター（TRCCS）寄贈資料ほか
 - 南アジア：辛島昇文庫、水島司文庫、柳沢悠文庫、奈良毅文庫ほか
 - 東南アジア：古田元夫文庫、桜井由躬雄文庫、末廣昭文庫ほかその他、受入中・受入予定の資料あり
- 新規購入資料（参考資料を含む）、データベース（全学で利用可能）
- アジア研究図書館デジタルコレクション



3. アジア研究図書館の利用について

- 開館時間：総合図書館と同じ
- アジア研究図書館資料の貸出冊数・期間：

アジア研究図書館利用案内

身分	開架図書	保存書庫・自動書庫資料
学部生（聴講生、研究生等を含む）・職員・元教員	10冊・30日間 （貸出延長2回まで*）	20冊・30日間（貸出延長2回まで*）
大学院生（聴講生、研究生等を含む）・常勤教員・非常勤教員・研究員・名誉教授		50冊・30日間 （貸出延長5回まで*）

*延滞罰則中や、図書に予約が入っている場合は延長できません。

4. 地域・言語・主題で図書を探せます

1. 請求記号ラベルの見方

一般図書：地域分類、言語分類 → 主題分類 → 著者記号

参考図書：R+大地域分類 → 言語コード → 著者記号



アジア研究図書館
分類表 (PDF)

請求記号の詳細についてはアジア研究図書館分類表をご覧ください。

2. 東京大学 OPAC で請求記号を使って検索

The screenshot shows the University of Tokyo OPAC search interface with the following callouts:

- ①「詳細検索」を選択 (Select "Detailed Search")
- ②配架場所を選択 (Select shelving location)
- ③「請求記号」を選択 (Select "Call Number")
- ④任意の請求記号を入力 (Enter any call number)

①「詳細検索」画面で、②配架場所を「総合図・4F アジア」、「総合図・4F アジア(雑誌)」「総合図・4F アジア (参考)」、「総合図・4F アジア (大型)」(全て開架資料) から選びます。③検索条件で「請求記号」を選び、④任意の請求記号を入力して検索します(アスタリスクを使って前方・後方一致検索が可能です)。

例：東アジアの経済に関する図書(欧文)を探したい場合：

④で 2-01 W:330* と入力します。

※コロン記号はラベルの区切り記号です。

検索方法について詳しくは、U-PARL ウェブサイト「アジア研究図書館資料の探し方」をご覧ください。



U-PARL ウェブサイトコラム
「アジア研究図書館資料の探し方」